

# かすかべ KASUKABE 議会だより

2024(令和6)年11月1日発行  
発行・埼玉県春日部市議会  
編集・広報広聴委員会  
<http://www.kasukabe-shigikai.jp/>

第77号



大風文化文流センター「ハルカイト」完成式典（令和6年7月20日開催）



次の定例会は  
11月25日（月）開会予定です

## 主 な 内 容

主な議案の紹介…………… 2～4 ページ  
審議結果…………… 4～5 ページ  
一般質問…………… 6～15 ページ  
閉会中の委員会活動…………… 15 ページ  
埼玉県議会への要望書提出…16 ページ

# 令和5年度一般会計決算を認定

・個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正、

市役所旧本庁舎等解体工事請負契約の締結を可決

・温水プール（学校教育優先）の

早期整備を求める決議を可決

・「学校優先プール」の設置を

早急に実現することを求める請願を採択

## 令和5年度

### 一般会計決算を認定

令和5年度一般会計決算の  
主な内容は、次のとおりとな  
ります。

#### ○主な内容

歳入決算額は、966億1  
804万円、歳出決算額は、  
938億5024万円となり、  
翌年度への繰越財源3億48  
57万円を差し引いた実質収  
支額は、24億1923万円と  
なります。

#### ○歳入の主なもの

市税は、297億7185  
万円（30・8％）で、前年度  
比3億1400万円の増とな  
っています。これは、市民税  
法人や固定資産税などが増加  
したことによるものです。

次に、国からの補助金など  
である国庫支出金は、191  
億5013万円（19・8％）  
で、前年度比6億8111万  
円の減となっています。これ  
は、新型コロナウイルス感染  
症対応地方創生臨時交付金の  
増などがありました。電力・  
ガス・食料品等価格高騰緊  
急支援給付金事業費補助金の  
皆減などによるものです。

次に、地方交付税は、11  
7億9789万円（12・2％）  
で、前年度比8億6544万  
円の増となっています。

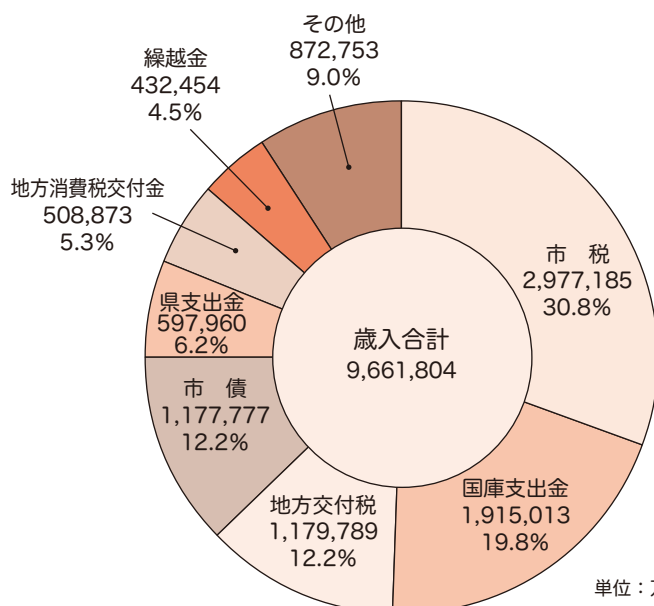
次に、市債は、117億7  
777万円（12・2％）で、  
前年度比47億1586万円の  
増となっています。これは、  
本庁舎整備事業債の増、排水  
機場施設整備事業債の増など  
によるものです。

次に、総務費は、160億  
4253万円（17・1％）、  
前年度比48億2408万円の  
増となっています。これは、  
本庁舎整備事業の増や、避難  
所環境整備事業の増などに  
よるものです。

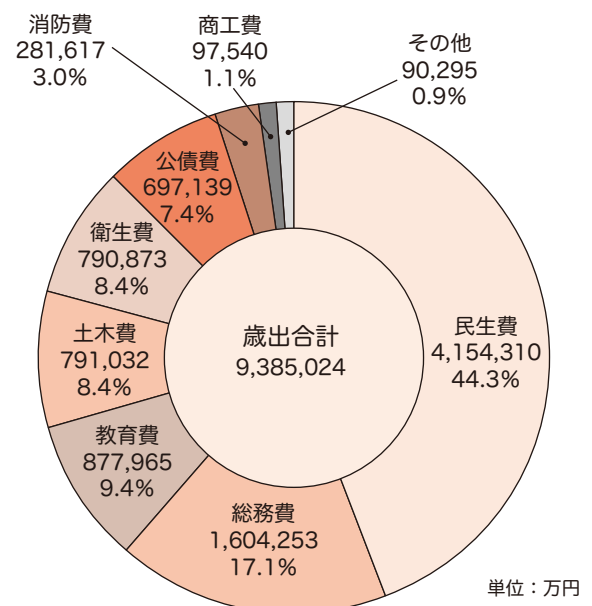
そのほか、教育費は、87億  
7965万円（9・4％）、  
前年度比11億3195万円の  
増で、土木費は、79億103

## 令和5年度 一般会計決算

歳入総額 966億1,804万円



歳出総額 938億5,024万円



※計数については、それぞれ四捨五入をしているため、合計において一致しないものがあります。



2万円（8・4％）、前年度比5億1147万円の増。衛生費は、79億873万円（8・4％）、前年度比4億677万円の減。公債費は、69億7139万円（7・4％）、前年度比13億6750万円の減。消防費は、28億1617万円（3・0％）、前年度比6億8921万円の増。商工費は、9億7540万円（1・1％）、前年度比3億3642万円の減となっています。

【賛成多数で認定】

決算概要  
はこちら



## 討論

子育ても老後も安心の春日部へと充実することを願って反対（日本共産党）

令和5年度一般会計決算は実質収支24億円余り、財政調整基金は41億円余りとなりました。実質収支、財政調整基金は昨年より減少し、市債残高は増額となりましたが、庁舎建設など大型事業を経てもなお、市財政は市民の暮らし、福祉の充実と人口減少に歯止めをかける対策を行う財源が

十分あると言えます。

一方、市民の平均所得は県平均より37万円以上低い状況です。暮らしを温める施策が一層求められています。

令和5年度は、学校優先温水プールについて基本構想を委託しましたが、結論を得ることができませんでした。民間丸投げの構想は破綻し、市の責任で建設する方向となったことは歓迎するものですが、今後の教訓とすべきです。

こどもから高齢者まで年間を通して利用できる温泉水民プールの設置を求めます。

住民の安全、健康、福祉を守る自治体本来の役割を発揮し、子育ても老後も安心の春日部へと充実することを願って、反対討論とします。

健全で持続可能な財政運営に努めていただくことを要望し賛成（次世代 かすかべ）

令和5年度は、令和元年度から3年間続いたコロナ禍を脱して、日常が少しずつ戻り始め、経済も穏やかに回復した年であると捉えています。

令和5年度決算の認定について総括すると、今回の決算は必要な財源を確保した上で、新本庁舎整備をはじめとした

大規模事業や、福祉や子育てなど社会的な要請に応えた、さまざまな事業を実施できたものと評価します。

今後の財政運営については、本庁舎の整備は終わりましたが、春日部駅付近連続立体交差事業や、老朽化した公共施設の更新などの大規模事業が多く控えています。

一方で、社会的な要請からの扶助費の増大は、今後、ますます増えていくことが想定されます。

これらが及ぼす「将来に向けた財政への影響」を十分念頭に置いてもらいながら、財政の健全性を損なうことのないように、そして、持続可能な財政運営に努めていただくことを要望し、賛成討論とします。

今後も最小の予算で最大の効果が得られるような予算編成を強く要望し賛成（自民・無所属の会）

予算執行に関しては、市民の福祉の向上のために努力をされてきたことが、執行部の説明を受けておおむね、理解と評価をしています。

春日部市が抱えている今後の課題として、将来負担比率が上がっていることや、実質

公債比率が新庁舎の支払いにより、今後大きくなるものが挙げられます。すなわち、未来のこどもたちにツケを回すことになります。この事実が市民の目に見えるよう、また、財政破綻を起こさないためにも、中期財政計画をしっかりと立てることが必要です。

今回の決算で、市長が掲げる施政方針と予算編成された事業の内容に乖離があるようなものも見受けられました。事業および予算の性格を正確に把握、理解し、市長、執行部全ての職員が同じ方向を向いて業務執行できるような施政方針の策定を望みます。

それらを踏まえた上で、来年度は最小の予算で最大の効果が得られるような予算編成をしていただくよう強く要望し、賛成討論とします。

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正を可決

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第2の主務省令で定める事務及び情報を定める命令等の廃止等に伴い、個人番号の利用範囲の規定等を改正するものです。

主な改正内容は、第1条では、省令の廃止に伴う字句の整理、第2条では、生活保護法の改正に伴い、「進学準備給付金」を「進学・就職準備給付金」に改めるものです。

また、児童手当法の改正に伴い、別表第2の規定中「若しくは特例給付」を削り、「児童手当」に改めるものです。

附則は、施行期日を公布の日からとするものです。ただし、第2条の規定中別表第2の改正規定（「進学準備給付金」を「進学・就職準備給付金」に改める部分を除く。）は、令和6年10月1日から施行するものです。

【賛成多数で原案可決】

## 討論

個人番号が本人の承諾なしに活用の対象となることに反対（日本共産党）

個人に番号をつけて国民を管理するということに反対で、個人番号にあらゆる個人情報をもつて、個人番号、特定個人情報を利用の対象にすることはやめるべきと考えています。

今回の法改正は、その利用

などの範囲が将来的に無制限に拡大することを可能とするもので、法改正そのものに反対です。

生活保護における就職準備金の支給という前進面もありますが、それも含めて本人の承諾なしに利活用の対象となり、プライバシーの侵害、個人情報漏えいや流出のリスクがあります。以上を指摘し、反対討論とします。

市役所旧本庁舎等解体工事請負契約の締結を可決

法令に基づき、制限付一般競争入札を行い、三ツ和・正和特定建設工事共同企業体が落札業者となりました。

主な工事内容は、旧本庁舎旧別館、立体駐車場および車庫棟などの施設を全て解体し、敷地内を整地するものです。

【全員一致で原案可決】

議員提出議案

温水プール（学校教育優先）の早期整備を求める決議

春日部市内の小・中・義務教育学校では、プール施設の老朽化が深刻な状態となつて

います。老朽化により、既に自校プールが使用できない学校では民間スイミングクラブに委託をして水泳授業を行い、とても好評を得ているところですが、しかし、学校プールの老朽化は想定以上に進行が早いため、民間スイミングクラブでの委託授業は、民間施設数に限りがあることから、近いうちに受け入れが難しくなる状況です。

また、近年では35度以上の猛暑日には、こどもたちが楽しみにしている水泳授業が中止となってしまうなど学校プールの問題は喫緊の課題です。

これまでもこのような状況の中で本市議会でも様々な議論がなされ、「今後も学習指導要領に基づき水泳授業を適切に実施してまいります」との教育委員会の答弁があり、なにより水泳授業を楽しみにしているこどもたちのためにも将来にわたる安心安全な水泳授業を継続していかなくてはなりません。

よって、執行部においては有利な事業債（学校施設環境改善交付金等）を活用し、既存学校プールを屋内温水プールに改修するなど、一日も早く市内各学校が年間を通して

共同利用できる屋内温水プールを整備するよう求めます。

また、本市議会でも議論がなされたとおり、屋内温水プール整備の際には学校教育に支障のない範囲で市民も利用できる温水プールにしていこうとも併せて求めます。

さらに、今後も人件費高騰、建設資材高騰及び働き手不足が続くことを鑑みますと、スピード感を持って基本計画・実施設計を策定し、早期の屋内温水プール整備での供用開始を強く求めます。

以上、決議する。

令和6年9月20日

春日部市議会

【全員一致で原案可決】

請願

「学校優先プール」の設置を早急に実現することを求める請願

○請願要旨

児童生徒みんなが水泳授業を受けられるよう、一年中使える市のプールを早急に設置することを求めます。

○請願者

新日本婦人の会春日部支部  
支部長 角田 妙子  
【全員一致で採択】

9月定例会 審議結果

(○:賛成 ×:反対)

市長提出議案

| 議案番号   | 議 案 名<br>( ) は付託委員会名                   | 審議結果 | 無所属の会 | 次世代<br>かすかべ！ | 公明党 | 日本共産党 | 立憲民主党 | 日本維新の会 | 無所属                              |
|--------|----------------------------------------|------|-------|--------------|-----|-------|-------|--------|----------------------------------|
| 議案第58号 | 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一（総務・厚生福祉）部改正 | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ×     | ○     | ○      | ○ <sup>2</sup><br>× <sup>1</sup> |
| 議案第59号 | 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更（厚生福祉）              | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ×     | ○     | ○      | ○ <sup>2</sup><br>× <sup>1</sup> |
| 議案第60号 | 葛飾中学校リノベーション工事請負契約の締結（教育環境）            | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第61号 | 市役所旧本庁舎等解体工事請負契約の締結（総務）                | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第62号 | 庄和市民センター正風館リノベーション工事請負契約の締結（教育環境）      | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第63号 | 春日部第1児童センター空調設備更新工事請負契約の締結（厚生福祉）       | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第64号 | 令和5年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分（建設）             | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第65号 | 令和5年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分（建設）            | 原案可決 | ○     | ○            | ○   | ○     | ○     | ○      | ○                                |
| 議案第66号 | 令和5年度一般会計決算認定（各委員会）                    | 認 定  | ○     | ○            | ○   | ×     | ○     | ○      | ○                                |

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

| 議案番号     | 議 案 名<br>( ) は付託委員会名                                 | 審議結果 | 自<br>民<br>・<br>無<br>所<br>属<br>の<br>会 | 次<br>世<br>代<br>か<br>す<br>か<br>べ<br>! | 公<br>明<br>党 | 日<br>本<br>共<br>産<br>党 | 立<br>憲<br>民<br>主<br>党 | 日<br>本<br>維<br>新<br>の<br>会 | 無<br>所<br>属                      |
|----------|------------------------------------------------------|------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 議案第 67 号 | 令和 5 年度国民健康保険特別会計決算認定 (厚生福祉)                         | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ○                     | ○                          | ○ <sup>2</sup><br>× <sup>1</sup> |
| 議案第 68 号 | 令和 5 年度後期高齢者医療特別会計決算認定 (厚生福祉)                        | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ×                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 69 号 | 令和 5 年度介護保険特別会計決算認定 (厚生福祉)                           | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ×                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 70 号 | 令和 5 年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計決算認定 (建 設)         | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 71 号 | 令和 5 年度市立看護専門学校特別会計決算認定 (厚生福祉)                       | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 72 号 | 令和 5 年度水道事業会計決算認定 (建 設)                              | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ×                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 73 号 | 令和 5 年度病院事業会計決算認定 (厚生福祉)                             | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 74 号 | 令和 5 年度下水道事業会計決算認定 (建 設)                             | 認 定  | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ×                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 75 号 | 令和 6 年度一般会計補正予算 (第 3 号) (各委員会)                       | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 76 号 | 令和 6 年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号) (厚生福祉)                 | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 77 号 | 令和 6 年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)                | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 78 号 | 令和 6 年度介護保険特別会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)                   | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 79 号 | 令和 6 年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 1 号) (建 設) | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 80 号 | 令和 6 年度市立看護専門学校特別会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)               | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 81 号 | 令和 6 年度病院事業会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)                     | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 82 号 | 国民健康保険条例の一部改正 (厚生福祉)                                 | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ×                     | ○                     | ○                          | ○ <sup>2</sup><br>× <sup>1</sup> |
| 議案第 83 号 | 裁判上の和解 (教育環境)                                        | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議案第 84 号 | 令和 6 年度一般会計補正予算 (第 4 号) (教育環境)                       | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |

請 願

(○:賛成 ×:反対)

| 請願番号    | 請 願 名<br>( ) は付託委員会名                 | 審議結果 | 自<br>民<br>・<br>無<br>所<br>属<br>の<br>会 | 次<br>世<br>代<br>か<br>す<br>か<br>べ<br>! | 公<br>明<br>党 | 日<br>本<br>共<br>産<br>党 | 立<br>憲<br>民<br>主<br>党 | 日<br>本<br>維<br>新<br>の<br>会 | 無<br>所<br>属 |
|---------|--------------------------------------|------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-------------|
| 請願第 4 号 | 「学校優先プール」の設置を早急に実現することを求める 請願 (教育環境) | 採 択  | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○           |

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

| 議案番号      | 議 案 名<br>( ) は付託委員会名                               | 審議結果 | 自<br>民<br>・<br>無<br>所<br>属<br>の<br>会 | 次<br>世<br>代<br>か<br>す<br>か<br>べ<br>! | 公<br>明<br>党 | 日<br>本<br>共<br>産<br>党 | 立<br>憲<br>民<br>主<br>党 | 日<br>本<br>維<br>新<br>の<br>会 | 無<br>所<br>属                      |
|-----------|----------------------------------------------------|------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 議第 17 号議案 | 温水プール (学校教育優先) の早期整備を求める決議 (付託省略)                  | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議第 18 号議案 | 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書 (付託省略)       | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議第 19 号議案 | 新型コロナウイルス治療薬とワクチンの負担軽減、医療体制の強化を求める意見書 (付託省略)       | 原案可決 | ○                                    | ○                                    | ○           | ○                     | ○                     | ○                          | ○                                |
| 議第 20 号議案 | 独立行政法人国立女性教育会館の研修・宿泊機能等廃止の撤回を求める意見書 (付託省略)         | 否 決  | ×                                    | ×                                    | ×           | ○                     | ○                     | ×                          | ○ <sup>1</sup><br>× <sup>2</sup> |
| 議第 21 号議案 | 選択的夫婦別姓制度の早期導入を求める意見書 (付託省略)                       | 否 決  | ×                                    | ×                                    | ○           | ○                     | ○                     | ×                          | ○ <sup>1</sup><br>× <sup>2</sup> |
| 議第 22 号議案 | 埼玉県水道料金の引き上げ撤回を求める意見書 (付託省略)                       | 否 決  | ×                                    | ×                                    | ×           | ○                     | ○                     | ×                          | ○ <sup>1</sup><br>× <sup>2</sup> |
| 議第 23 号議案 | 第 7 次エネルギー基本計画策定にあたり、気候危機の打開に実効ある見直しを求める意見書 (付託省略) | 否 決  | ×                                    | ×                                    | ×           | ○                     | ○                     | ×                          | ○ <sup>1</sup><br>× <sup>2</sup> |



# 一般質問

## 市民の声を市政に

※ 各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ることで、一般質問の録画映像をご覧ください。

※ 小久保博史議長は職責上（議事整理権）、監査委員の水沼日出夫議員は申し合わせにより一般質問は行っていません。

（文責は、各質問者）

## 一般質問に27人が登壇

### 学校優先プールの整備と 市民プールの建設を



今尾 安徳  
議員



現在、本市では小・中34校のうち小学校など5校が学校プールではなく、民間事業者3者4施設でプール授業を行っている。

学校プールは小学校で8時間、中学校で10時間、民間は5～9時間の水泳授業を行っています。近年の猛暑などの影響で、学校プールでは小・中学校で1時間、中学校で2時間の授業が中止となっています。今後も使えなくなる学校プールが増加するものと考えます。

学校優先プールの早期の整備と複数のプールの建設についてはどう考えているか、将来的には市民プールも検討すべきではないかと思いますが、市の考えを伺います。

#### ○学校教育部長

現在検討中の屋内温水プールは、学校教育で使用しない時間において、市民の皆さまも利用できる方向で検討を進

めています。既存の学校敷地内に整備する方向性のため、いわゆるレジャープールのような施設は考えていません。

また、水泳授業を長期的かつ安定的に継続できる環境をつくるためには、複数の施設がより望ましいと考えますが、まずは1施設を早期に整備していきたいと考えています。

#### ○市長

こどもたちの教育環境を第一に考え、できる限り早期の実現を目指して取り組んでいきたいと考えています。

#### このほか

#### ○終活支援制度の創設を

#### 住み続けるための「足」の確保へ、デマンド交通の導入を



並木 敏恵  
議員



地域公共交通は移動する権利を保障することで、医療や福祉、教育、環境、商業など、あらゆる施策の底上げを図ることができ、全ての施策の土台とも言えます。国は、公共交通の経費は地域を支えるための経費として、その8割を地方交付税で措置するとして

います。市としても、総合政策の立場で公共交通支援の必要性を把握し、充実に取り組む必要がありますが、国が推奨しているクロスセクター効果をどう捉えていますか。

第四次運行で、新たに交通空白となった地域への対応は、どのように検討を進めるのでしょうか。地域の実情にに応じてドア・ツー・ドアのデマンド交通の導入を検討すべきではないでしょうか。

#### ○総合政策部長

公共交通のクロスセクター効果については、医療、商業、観光、福祉など多岐の分野にわたるものと認識しています。

#### ○都市整備部長

公共交通空白地域については、第四次春バス運行計画期間内に新たな交通手段の導入について検討していきたいと考えています。

#### ○市長

地域のかたがたのご意見もいただきながら、よりよい施策の検討を行っていききたいと考えています。

#### このほか

○「人権のつどい」は抜本的に見直しを

○こどもを真ん中にした学童保育へ

## 「市長への提言制度」について



大里 昇  
議員



市長への提言制度について、「提言制度に基づき提言しましたが、よく検討もしていないような幼稚な回答が手元に届きました。あまりにも隔たりを感じ、市長への提言は市長まで届いてないようです。」と、市民の方から相談がありました。

ぜひ質問で取り上げていただきたいとの願いがありましたので、質問します。

この制度の概要について伺います。

また、提言の内容は、市長が本場に全て見ているのか、回答に当たり、十分な検討をしているのか伺います。

### ○総合政策部長

市長への提言制度は、市民の皆さまが日ごろ考えている市政に対する提案、意見などを市長に直接提言できる機会を提供し、市政への参加を推進するとともに、市政の効率的な運営に資することを目的

に実施しています。

また、市長への提言制度に基づき、提言として取り扱っているものは、全て市長が目を通していただきます。

回答に当たっては、提言者がおっしゃっている状況を確認し、対応策を検討の上で、回答しています。例えば、特定の場所に関する提言であれば、担当者が現場を確認し、報告を行った上で、既存制度の枠組みや関連法令など多方面からの検証を行っています。このほか

○春日部駅前の利便性について



市長への提言（イメージ）

## eスポーツについて



中村 貴彰  
議員



シニア世代のセカンドライフを充実させるきっかけづくりににも有効なeスポーツは、実際にテレビ画面を見て体を動かすボウリング対決や、太鼓のコントローラーを使って太鼓を叩きスコアを競い合う太鼓のゲームなどがあり、現在では全国健康福祉祭（愛称ねんりんピック）でも開催種目になっているほど盛り上がってきています。

また、認知症予防や介護予防にもつながり、さらには、こどもも含めて交流ができることから、まさにeスポーツは、地域創生の起爆剤の一つだと思っています。

今後の本市において、例えば、市民センターを活用し、三世代事業としても交流できる、高齢者を対象としたeスポーツイベントの開催を前向きに取り組んでもらいたいと思っていますが、市長の見解を伺います。

### ○市長

eスポーツの普及は高齢者の生きがいづくりの推進、介護予防、健康寿命の延伸につながるものと認識しています。今後において、埼玉県を取り組みや導入している自治体の情報を収集し、いきいきクラブ連合会や、eスポーツになじみのある若い世代のかたがたからご意見をいただきながら、高齢者を対象としたeスポーツの普及について研究していきたいと思っています。

このほか

○公園の猛暑対策について

○高齢者支援について

## 防災政策について



山崎 進  
議員



令和6年の年明け早々、石川県能登半島地震が発生し、大きな災害をもたらしました。その後も国内各地で震度5以上の地震が頻繁に発生、中でも8月8日の日向灘沖で発生した地震は、南海トラフ地震につながるのではと、南海トラフ地震の1週間の臨時警戒

情報が発令されました。翌日の9日には神奈川県西部地震が発生、今度は首都圏直下型地震が心配されました。どちらの地震も30年のうちに70%の確率で発生すると予測されており、いつどこで大地震が起きるか分からない状況です。また、最近は大雨による大きな災害が発生しています。災害に対する準備は今まで以上に重要になっています。災害発生時の備蓄品の状況、防災井戸の新設の考え方を伺います。

### ○市長公室長

備蓄品の状況については防災センターのほか、市内に68カ所ある指定避難所において、災害発生時の初期対応に必要とされる飲料水やアルファ化米などの食料、避難生活で使用する毛布や段ボールベッドなどの備蓄を行っています。

### ○市長

さまざまな災害対応と同様に、防災井戸の設置に関しては、現在十分な飲料水は確保されていると感じていますが、今後策定される国の指針やガイドラインの内容を踏まえ、考えていきたいと思っています。

このほか

○武里団地の今後について



## 農業振興策について



金子 進  
議員

現在、経営状況が悪化している農業環境を少しでも改善し、若い世代が希望を持って積極的に就農できるよう、本市の農業経営を稼げる農業に変革させていくことが重要ではないかと考えています。

そこで、以下伺います。

①市内の農業者が年々減少し、所得も減少しているようですが、農家の経営に対する支援について。②農業経営基盤強化促進法などの改正により、地域計画を作成し、中間管理事業を推進していくようですが、その取り組み内容について。③春日部みどりのPA R Kの取り組み内容について。

### ○環境経済部長

①物価高騰の影響を受けた農業者について、農業経営者支援給付金を交付し、支援を行ったところ。②農業振興地域内の農用地区域を基本に、市内を9つの地域に区分けし、地域での話し合いの下、地域

計画策定を進めているところ。農地中間管理事業を推進することで、耕作放棄地も抑制できるものと考えています。③トラクターなどの自動運転や特殊なLED照明による植物の育成、農業現場の事故などが疑似体験できるVRの制作に始まり、近年では農業用ドローンを活用し、直播きなどの栽培技術の研究や市内集落営農法人と連携し、お米の新品種の栽培など、さまざまな研究開発に取り組んでいるところです。

このほか

### ○高齢者の課題について

## 学校環境の充実について



鬼丸 裕史  
議員

これからの未来を担う子どもたちのために、学校施設における教育環境を充実してもらいたいと思います。

本市の学校施設は、昭和40年代から50年代にかけての児童・生徒急増期に、一斉に建築されたものが多く、校舎などの老朽化の進行が大きな課

題となっています。

そこで以下の点を伺います。

①平成27年に導入した教室エアコンの更新について。②学校校舎の改修について。③照明機器のLED化について。

### ○学校教育部長

①事業期間中は、適切な維持管理を行っており、事業期間終了後、直ちにエアコンが稼働しなくなることはないと考えています。令和10年度の事業終了後も維持管理を行いながら当面使い続けるのか、また同様のPFI事業やリースによる設置、通常の設計・施工により、新規に導入していくのかなどの検討が必要と考えています。

②長寿命化やリノベーションの検討に当たっては、公共施設マネジメント基本計画や学校施設長寿命化計画の方針に基づき、学校規模の状況や児童・生徒数の推移、学校施設周辺の公共施設やまちづくりの状況など、各学校を取り巻く環境を総合的に判断していく必要があると考えています。③令和3年度にLED照明機器は約3300台でしたが、各種工事に併せた整備により、令和9年度末で約1万1千400台となる見込みです。

## 東埼玉道路について



吉田 稔  
議員

東埼玉道路は、八潮市から国道16号「庄和インター交差点」へとつながる地域高規格道路で、国の事業として進められている、大変期待値の大きい道路になります。

本市においても、1日も早く「庄和インター交差点」までつながってもらい、周辺地域の開発・活性化が期待されていますが、以下について伺います。

①東埼玉道路の現状。②今後の予定。③地域の機運を高める取り組み。

### ○建設部長

①一般部では、吉川市川藤から本市水角までの延長約8・7キロメートルで事業が進められており、用地の取得率は、令和5年度末で約98%です。

本市の区域では、道路を造るための盛土工事や中川に架かる橋梁の下部工事などが進められています。②今年度は、一般部では、事

業中区間約8・7キロメートルの調査設計、用地取得、古利根川に架かる橋梁工事などの整備が予定されています。

### ○市長

③市民・商工団体の皆さまと一緒に、東埼玉道路を考えるためのシンポジウムを開催し、意識醸成を図っていききたいと考えています。

今後も、東埼玉道路への理解を深め、多くの方に興味を持っていただくきっかけづくりを行っていきます。

このほか

○西金野井第一土地画整理事業について



東埼玉道路 平面図



## 猛暑・熱中症対策について



栗原 信司  
議員

気象庁によると、猛暑日となった日数は、統計期間1910年～2023年までの100年当たり、2・3日増加とありました。

また、全国あちらこちらで猛暑日の国内最長記録を更新しています。

連日のように、熱中症患者の搬送が報じられていました。そこで、まず初めに、本市における熱中症の搬送患者はどうだったのでしょうか。

また、市の熱中症対策としての取り組み内容や、県事業でもある「まちのクールオアシス事業」などの取り組みについて伺います。また、かつて市民への意識啓発を兼ねた事業としての「打ち水大作戦」の継続実施はできないものか伺います。

### ○健康保険部長

熱中症搬送患者数は、8月末時点で148人です。市としては、熱中症の危険

がある日には安心安全情報メール、防災無線、ホームページ、SNSなどで啓発を行っています。また、「まちのクールオアシス事業」については、実施期間の延長や登録施設の拡大を図っていきます。

### ○環境担当次長

打ち水大作戦は、実施する時期や体制、市民への呼びかけや参加方法などについて検討を行い、実施が必要かどうか見極めていきます。

このほか

○ウェアラブル機器を活用した健康管理について

○デジタル地域通貨について



かすかべ打ち水キャンペーン

## 春日部夏まつりについて



奥沢 裕介  
議員

春日部夏まつりにおいて、今年新たに組み込まれた施策である、ごみ分別場と喫煙所の設置や、出店者のかたがたに對してのルール順守の徹底を意識させたことによる、実際の効果について伺いします。

また、有料観覧席の実績と利用者からの反応について伺いします。

### ○環境経済部長

ごみ分別場と喫煙所を設置し、来場者に広く周知したことにより、路上喫煙者が減り、まつり後には、路上に捨てられた吸い殻や、ごみ、飲み残しの汁物が大幅に減りました。また、露店のもので思われるごみもほとんどなかったことから、大変大きな効果があったものと考えています。

今後、実行委員会と協力し、会場美化の向上に努めていきます。

また、有料観覧席は、用意

した132席のうち130席が販売され、来場された方には、まつりをより楽しんでいただけたと認識しています。

利用した方からは、混雑に気を遣わず、見晴らしもよかったなど、多くの好評の声をいただいた一方で、改善してほしい点として、飲食物を置くテーブルを用意してほしい、弁当なしで席だけの提供にしてほしいなどの意見をいただいたと実行委員会から聞いています。

このほか

○DXの推進について

○共通窓口について

## 新庁舎移転後の評価について



伊藤 一洋  
議員



市民サービスを向上させるために、職員の業務効率化が図れた点として、ネットワークが無線化され、ノート型パソコンを持って移動できるようになったことにより、フリーアドレス化が可能になったことを理解しました。

また、ペーパーレス化が大

きく推進したこと、大型テーブルや移動式ワゴンの導入により、年度末の人事異動なども、効率的に行えるようになったことを理解しました。

それでは新庁舎移転後、一般質問においても案内表示が分かりづらいなどの意見がありました。新庁舎オープン後、どのような点を改善してきたのか伺います。

### ○財務部長

新庁舎オープン後の改善点については、市民の皆さまや来庁されたかたがたのご意見を伺いながら、庁舎の入口や駐車場の位置が分かるような案内表示の追加、手元が暗い窓口カウンターへの照明器具の追加、屋外階段の段差を視認しやすくなるよう、色の濃い滑り止めの設置などを行ってきました。

また、7月末には、駐車場内を安全に走行していただくよう、進行方向を誘導する路面標示を追加するとともに、駐車場での混雑対策として、防災活動用空地を臨時駐車場として利用できるように、区画線などを整備したところでもあります。

このほか

○部活動の地域移行について

こどもたちを  
熱中症の危険から  
守るには



石川 友和  
議員

昨今の暑さは災害級である。熱中症対策はいろいろな角度から講ずる必要があることから、以下伺います。

- ①熱中症警戒アラートが発表されているときは、特にこどもは運動を中止すべき。とあるが、学校開放においてはなぜ使用可能なのか。②まだに綿素材70%以上の体育着を使用している学校は何校か。
- ③綿素材は熱中症対策には不適だと分かっているながら、いまだにこどもたちに着させている矛盾をどう考えているのか。④教育長に今後の対応について伺います。

○社会教育部長

①新型コロナウイルス感染症の対策時のような特別措置法に基づく利用の停止などの制限はないので、現時点においては、施設の使用は可能としています。

○学務指導担当部長

②小学校11校、中学校1校で

す。③小学校では、児童は登校した際の服装から体育の時間などに綿素材の比率が高い体育着に着替えており、暑く感じられることもあると考えられます。中学校と同様に、小学校での体育着を見直す場合は、児童や保護者の声を踏まえ、学校ごとに検討することが望ましいと考えています。

○教育長

④教育委員会としては、こどもたちを熱中症から守るために、学校や関係団体に対して熱中症対策について周知を図り、指導の徹底に努めていきます。

側溝のふたかけで  
安心安全な通行を



木下三枝子  
議員

一ノ割・薄谷地域、赤沼・

銚子口地域の住民から要望が多い道路整備のうち、側溝や水路のふたかけについて、整備の現状や住民要望への対応について伺います。

側溝にふたかけのない危険な生活道路について一定程度整備をするのは市の責務です。

住民要望が多い市道2-16号線や県道10号の水路ふたの整備、改善について市の認識を伺います。

生活道路の安全な通行については非常に身近な問題です

ので、地域住民とよく相談して交通環境整備を積極的に行ってもらいたいと思いますが、市長の考えを伺います。

○建設部長

市内全域を見ると、側溝改修が行われていない道路が多数あることは認識しています。市道2-16号線を含め、要望への対応については、道路状況を踏まえ、優先順位などを考慮し対応しています。

県道10号春日部松伏線は、水路のふたのひび、破損などが53カ所あり、埼玉県越谷県土整備事務所からは、優先度の高い箇所から順次修繕を実施していく予定であるとの回答があったところです。

○市長

市内全域の道路状況を勘案し、整備の必要性、市民の皆さまからの要望を踏まえ、生活道路の交通環境整備を進めていきたいと思っています。

このほか

○春日部市の脱炭素の取り組みについて

学校における  
読書活動の  
推進について



荒木 洋美  
議員

児童・生徒が本に親しみ、豊かな人間性や感性、読解力を育み、生きる力を身に付けていくために、読書を楽しむ習慣を提供することは、大切なことだと思います。しかし、2014年から学校図書館支援員は6人で、1人の支援員が週に3校から4校を担当しています。国の計画では、おおむね1・3校に1名配置とありますが、令和6年度も増員はありませんでした。

統計によると、学校図書館支援員が毎日配置されているところは、本の貸出数も増加傾向にありました。それは、本を借りたい時に相談に乗ってくれて、自分の探している本が見つかるからだと思っています。アンケートでも、「読みたい本がないから」「どの本が面白いかわからないから。」とありました。

国は学校図書館支援員配置に交付金をつけています。あ

とは各自自治体の判断です。一遍に全小学校に1人の配置は厳しくても、計画的に毎年2校ぐらい増員してもらいたいと思いますが、市の考えを伺います。

○学校教育部長

国の第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に定める学校司書の配置目標を踏まえ、支援員の適正な配置に努めていきます。

このほか

○春日部市のフレイル予防の取り組みについて

○身寄りのない高齢者支援について



学校図書館



**春日部駅西口交差点  
では自転車を下りて  
渡りましょう**



酒谷 和秀  
議員

①春日部駅西口交差点内での自転車交通ルールについて伺います。

②このスクランブル交差点において、多くの自転車利用者が交通ルールを理解していないように思われます。自転車の交通ルールを周知するための取り組みが必要ではないかと思いますが、市の考えを伺います。

**○市民生活部長**

①春日部警察署へ確認したところ、当該交差点では、自転車乗車時は車両に属するためふじ通からの通行は原則信号機に従い通行することとなります。また、イトーヨーカドーとラガーデン方向からの通行については、自転車専用押しボタンが設置されていることから、当該専用押しボタンを使用し、信号機に従い通行することとなります。

ただし、歩行者用信号機が青の際の自転車の通行について

では、歩行者の通行を妨げる恐れがない場合を除き、自転車に乗ったまま通行してはいけないこととなっているとのことでした。

②交通事故防止の取り組みについては、引き続き春日部警察署および交通関係機関と一体となり、啓発活動を行っていきます。また、当該交差点における自転車乗車時の交通ルールを含めた啓発活動については、実施に向けて春日部警察署と協議してまいります。

**このほか**

○路上喫煙禁止区域内での啓発用ポールについて



自転車の交通ルール（イメージ）

**北春日部周辺の  
まちづくりについて**



阿部 雅一  
議員

内牧地区で組織が結成されました。

自治会長さんをはじめ地域の皆さま、地元企業さんも一枚岩で内牧地区の持ち味や魅力、課題やアイデアを行政に届けるプラットフォーム的な役割として「内牧地区まちづくり研究会」と命名されました。この「北春日部周辺地区のまちづくり」がテーマに挙がりスタートを切りました。

このことから地域の期待と関心が伺えますが、情報がないため、いつ工事に着手するか心配の声があります。

そこで現在の進捗状況と後任の工事施工業者について、また、工事説明会など、地域住民への対応について、予定を伺います。

**○都市整備部長**

北春日部駅周辺地区土地区画整理組合に確認したところ、工事を施工する業務代行者は、

参加の意向を示している株式会社大本組と、本年10月に予定している組合の臨時総会で議決を得た上で、速やかに業務代行契約が締結できるよう、工事費用や工事スケジュールに関するさまざまな調整を行っているということです。

株式会社大本組は、仮囲いや除草、工事現場事務所の建設などに早期に着手できるよう、周辺住民の方々への工事説明会の開催時期も含め、検討していると伺っています。

**このほか**

○市民センターについて

○国際交流事業について

**認知症ケアについて**



藤原 智子  
議員

認知症ケアの技法の1つとして、「ユマニチュード」が注目されています。この技法は具体的には見る、話す、触れる、立つ、この4つの柱に「あなたを大切に思っています」と相手への思いやりを伝えるものです。福岡市ではユマニチュードの実証実験を

実施した結果、暴言や徘徊などの症状が軽減し、介護者の負担感も低下するといった効果が見られたことから、まちぐるみの認知症対策として、この技法を導入しました。

認知症の人と介護をする人の尊厳ある暮らしを守り、自分らしく暮らせる地域づくりに向けた認知症ケアの普及について市の考えを伺います。

**○健康保険部長**

認知症の方の尊厳を大切にしたい接し方を学ぶことは、認知症の方がその人らしく暮らし続けることができる地域づくりを推進するために、重要なことであると考えています。

認知症サポーター養成講座では、認知症の方への接し方や心得について伝えており、今後も養成講座を通じて認知症への正しい理解の普及を図っていききたいと考えています。

また、認知症ケアの個別具体的な相談に関して、専門職からアドバイスを受けることができる体制を整えています。こちらも今後さらに周知を図っていききたいと考えています。

**このほか**

○公立保育所について

○マイナ保険証の普及と利用促進について



組みなどの際に、地区防災計画についても説明していきたいと考えています。

地域の防災力強化は、さまざまな災害から市民の生命、財産を守るためにも重要なことであると認識しています。

このほか  
○春日部市こども計画策定に  
ついて



戦後に生まれた世代がほぼ  
大半を占め、戦争の悲惨さ、

平和の尊さというものの意識が薄れていく昨今、戦争の教訓を風化させることなく、平和の尊さ、平和を愛する心を、次世代に伝えていくことは、われわれの使命であると考えられています。戦争の悲惨さ、平

和の尊さをどのように次世代に引き継いで行くのか、本市の取り組みについて伺います。

戦没者のご遺族のかたがたの高齢化が進む中、若い世代と共に戦争の記憶を次世代に継承していくため、先の大戦終結80年の節目に当たる令和7年に、本市として戦没者慰霊事業を実施すべきと考えますが、市長の考えを伺います。

本市では、平成21年に非核平和都市宣言を表明し、周知を行っています。また、市民の皆さんと「平和フェスティバル」や「平和コンサート」を継続的に行っています。

学校では、戦争に関する歴史的な取り扱いについて、子どもたちは、小学校6年生の社会科や、中学校の歴史的分野で学んでいます。

本市では追悼式の開催予定はなく、参列を希望する方は政府主催のもと開催される全国戦没者追悼式に個人の思いで参列していただきたいと思います。

## ○雨水貯留タンクの設置推進について



自治会管理の防犯灯の維持管

理に要するランニングコスト

の負担割合が重くなってきた中で、すでに自治会で設置している防犯灯を削減することもできずに、防犯灯のラニングコストが負担となっている状況があります。こう

した状況を踏まえて維持管理

の負担軽減を図るため、所沢市や戸田市などの一部の自治体では、自治会が管理している防犯灯の電気代など、維持管理に要する費用を助成していますが、本市も同様の取り

また、春日部市街路灯の設置及び管理基準がありますが、この基準を緩和して、自治会管理の防犯灯の一部を市へ帰属できないものか伺います。

管理費用の助成を行うことについては、公平性の観点から



難しいものと考えています。

街路灯の設置及び管理基準については、今後、必要に応じて見直しを行っていきたいと考えています。また、自治会で設置した防犯灯については、設置基準を満たしている場合は、移管を受けているところです。

このほか

- 介護認定におけるDX化の推進について
- 上下水道料金の支払い（キャッシュレス・クレジットカード決済）について
- スマートロックを活用した避難所開設について



## 児童虐待について



榛野 博  
議員

こどもの安全確保が最優先であることは共通認識であります。児童虐待はなくなっています。

それどころか増えている印象を受けます。

報道で知る事件のほとんどが、行政側が保護者から、こどもの確認や面談を強く拒まれたりして、職員がこどもの安全確認をしつかりできておらず、悲惨な結果を招いていると感じます。

それはなぜでしょうか。

また、本市において、児童虐待を減少・なくすようにするには何が必要と考え、市長は現場の職員にどのような指示を行っているか伺います。

○こども未来部長

市や児童相談所からの電話に応じない保護者や、関与を積極的に拒絶する保護者もあり、その背景には、保護者が「今の子育ての方法に問題はなく関与される必要はない」、

「子育ての方法を否定された」と考えている場合があるのではないかと推察しています。

○市長

児童虐待事件が発生した際、市内全ての保育施設を訪問し、こどもに異変を感じた際には些細なことでも、直ちに児童相談所、または、市こども相談課に相談することをお願いしてきました。

また、さまざまな機会を捉えて、児童虐待防止への協力をお願いしてきたところです。

このほか

○防災について

○農業について



児童相談所への相談（イメージ）

## 雇用拡大や人材不足解決のための資格取得支援について



永田 飛鳳  
議員

本市では、市長公約の「育児、介護のために退職した女性の再就職支援」として、保育士、介護士有資格者に復職支援セミナーを行っており、市の独自予算で行っている政策です。しかし、実績は参加数が伸びていない、セミナーに参加し復職された方も1名、最小の経費で最大の効果が出ているのか疑問です。

年齢や職種を広げ、働き世代や子育てしながら働きたい女性に対しての施策が必要と考えます。働く人が増えれば、財政面、定住人口の増など、さまざまな効果が期待でき、資格取得費の補助は、先行投資の価値があると思います。資格取得費用の助成について、どう考えるか伺います。

○環境経済部長

資格取得への支援に関して、ハローワーク春日部からは、資格取得の援助や支援を要望する声は少ないとの回答を得

ています。こうしたことから、資格取得などの支援が必要となる職種を見極めることが重要になってくると考えています。

本市としても、国や県、他自治体の資格取得への支援の動向を注視するとともに、就職を希望する方への直接的な支援や、従業員の資格取得時を確保するための事業者への賃金補助など、さまざまな支援方法を研究していきたいと考えているところです。

このほか

○企業版ふるさと納税について

○副市長人事について

## 春日部市の人口減少に対する取り組みについて



河井 美久  
議員

人口減少によって生じる課題を解決するためにも、人口減少を抑制する取り組みは、急務であると考えています。

現在、本市では春日部駅付近連続立体交差事業をはじめ、北春日部駅周辺地区土地区画整理事業、中央一丁目地区第一種市街地再開発事業などの

事業が進むことで、本市に魅力を感じ、人口流入が増加することを大変期待しています。全国的に人口減少が進む中、本市の人口増を望むことは難しい課題と認識していますが、人口減少を抑制する取り組みについて、市の考えを伺います。

○総合政策部長

現在、本市では、春日部駅付近連続立体交差事業をはじめ、未来を見据えたまちの魅力を高める大型事業が進められているところです。

本市の人口については、令和元年度から転入者数が転出者数を上回る社会増の傾向にあります。これは、特定の分野だけではなく、雇用や住環境の充実、子育て施策の充実など、総合的なまちづくりの成果と捉えています。

今後においても、第2次春日部市総合振興計画後期基本計画の健康プロジェクトに位置付けた、子育て世代に選ばれるまちプロジェクトをはじめとする5つのプロジェクトを中心に、各施策をバランスよく展開し、人口減少の抑制を図りながら、定住促進に取り組んでいきたいと考えています。

## COPD（慢性閉塞性 肺疾患）重症化予防の 推進について



山口 剛一  
議員

COPDは、たばこにより  
気管支、肺がダメージを受け  
呼吸がしにくくなる病気です。

認知度の低さや初期症状が自  
覚しづらいことから、国内に  
約530万人いると推定され  
るCOPD患者のうち、現在  
治療を受けている総患者数は  
36・2万人と、わずか6・8  
%にとどまっています。

そこで、本市におけるCO  
PD死亡者の傾向と、市民の  
認知度、また、現在の取り組  
みと今後の取り組みについて  
伺います。

### ○健康保険部長

COPDの死亡者の傾向は、  
約8割を男性が占め、約9割  
が70歳以上の高齢者となっ  
ています。また本市におけるC  
OPDの認知度は21・3%と  
低い状況です。

COPDの疾患啓発の取り  
組みは、受動喫煙対策と併せ  
て啓発しています。具体的  
には、健康フェアや駅前配

するチラシなどの内容に、C  
OPDの初期症状や症状があ  
る場合には早期受診すること  
などを盛り込み、周知、啓発  
しています。

今後はCOPDを意識した  
周知、啓発を行う必要があり  
認知度の向上を図りつつ、こ  
れまで以上の対策を講ずる必  
要があるものと考えます。

### このほか

○慢性腎臓病（CKD）の重  
症化予防の推進について

○市職員の心を守れ！庁舎窓  
口に防犯カメラの設置を

○健全な財政運営に必要な中  
期財政計画はいつできるのか

## 手話言語 条例の制定を



大野とし子  
議員

ろう者にとつての言語は手  
話です。しかし、手話は禁止  
され、ろう学校では、口の形  
を作り、声を発する口話法が  
用いられていました。耳が聞  
こえず、声も出にくいろう者  
にとつて、口話法は大変苦痛  
でした。2006年障害者権  
利条約で「手話は言語であ

る」と規定され、2013年  
鳥取県で全国初の「手話言語  
条例」が制定されました。埼  
玉県も条例を制定し、202  
3年9月現在、県内44市町が  
条例を制定しています。

手話言語条例制定において  
重要なことは①手話言語を獲  
得するための保障②聞こえな  
いこどもが手話で学ぶ環境づ  
くり③手話言語を自分の言語  
として学べる環境④地域や職  
場で手話を使う⑤手話の普及  
保存、研究で手話を守ること  
です。

多くの人が手話を学び、手  
話を使ってコミュニケーション  
が取れるようにするために、  
手話言語条例の制定をするべ  
きと考えますが、市長の考え  
を伺います。

### ○市長

情報コミュニケーション条  
例の議論を進めていくに当た  
り、手話、点字、要約筆記、  
音訳など、全ての障がいのある  
方の特性に対応すべく、春日  
部市市立支援協議会や各関  
係団体の皆さまと議論を深め  
ていきたいと考えています。

### このほか

○児童虐待、DVゼロをめざ  
し、こどもや女性の人権が守  
られる春日部市に

## 心ある救急医療 体制の確立を



古沢 耕作  
議員

市立医療センターの患者受  
け入れに関し、大変憂慮すべ  
き事案が発生しました。

ある、急を要する容態の患  
者の方に対し、一旦は担当医  
師が入院を決めました。病  
棟との話し合いの結果、入院  
ができなくなりました。この  
ことを家族の方がSNSに投  
稿したところ、病院側の対応  
に疑問を抱く多くのコメント  
が寄せられました。

そこで、以下伺います。

①この事案が発生した原因と  
経過、今後の改善策について  
伺います。②心ある医療体制  
の確立について、医師でもあ  
る病院のトップに伺います。

### ○病院事務部長

①今回の事案は、院内連携や  
コミュニケーション不足、患  
者様とその家族に対する説明  
不足が原因と考えており、関  
係者を集めて事実確認を実施  
した後、患者様に謝罪させて頂  
きました。今後は、医師と看護

師が必ず対面によって意思確  
認を行うことを徹底します。

### ○病院事業管理者

②今回、患者様をはじめ関係  
者のかたがたに多大なるご心  
配とご迷惑をおかけしたこと  
を真摯に受け止めています。

医師や看護師などが患者様  
や家族の立場や思いを理解し、  
寄り添った対応ができなけれ  
ば、適切な診療はできません。  
今後は接遇力向上を図り、心  
ある医療の提供に努めます。

### このほか

○市教育委員会の意識改革の  
必要性について





## 成年後見制度の 利用促進について



会田 吉幸  
議員

成年後見制度とは、認知症などで物事を判断する能力が十分でない人について、本人の権利を守る援助者を選び、本人の財産管理と身上監護を支援するための制度であり、判断能力が十分でない人の権利を守り、支援する制度です。

高齢者になると身体機能が低下するとともに、判断能力が不十分になってくることもあり、平成28年に成年後見制度の利用の促進に関する法律が施行されました。

そこで、以下伺います。

①本市において専門職への相談はどのように行っているのか。

②本市は中核機関設置予定地域連携ネットワーク構築予定とも未定となっていることについての市の認識について。

○福祉部長

①成年後見制度に関する相談窓口は、埼玉弁護士会高齢

者・障害者権利擁護センターなどの団体で、常時もしくは定期的に開設しています。

本市では、成年後見制度の専門的な内容に係る相談の場合、専門職団体を案内し、対応しています。②成年後見制度の中核機関の設置、地域連携ネットワークの構築の必要性は認識しています。

春日部市社会福祉協議会との協議などを行いながら、まずは成年後見センターの設立、そして段階的に中核機関の設置、地域連携ネットワークの構築について検討していきます。

| 今定例会傍聴状況 |     | 月日    |   | 傍聴者数 |    | 主な日程  |   |
|----------|-----|-------|---|------|----|-------|---|
| 8/21     | 5   | 上程・説明 | 疑 | 28   | 1  | 質     | 疑 |
| 29       | 2   | 質     | 疑 | 30   | 1  | 質     | 疑 |
| 9/2      | 1   | 質     | 疑 | 9/2  | 1  | 質     | 疑 |
| 4        | 3   | 委員    | 会 | 5    | 4  | 委員    | 会 |
| 9        | 43  | 一般    | 質 | 10   | 37 | 一般    | 質 |
| 12       | 18  | 一般    | 質 | 17   | 11 | 一般    | 質 |
| 18       | 37  | 一般    | 質 | 20   | 4  | 討論・採決 |   |
| 合計       | 167 |       |   |      |    |       |   |

## 閉会中の委員会活動

▽議会運営委員会

8月16日

・令和6年9月定例会の運営について

▽議会改革検討特別委員会

7月19日

・本特別委員会の協議事項について

・デジタル化とペーパーレス化について

・文書質問制度について

・議会報告会について

・議会のハラスメント防止について

▽中心市街地まちづくり検討特別委員会

9月20日

・県議会への要望活動について

9月20日

▽地域拠点整備検討特別委員会

9月20日

・県議会への要望活動について

▽広報広聴委員会

9月26日

・議会だより第77号について

10月4日

・議会だより第77号について

▽図書室運営委員会

10月4日

・図書購入の申し込みについて

## 傍聴して一言

前回傍聴時より傍聴者が増えており、より多くの傍聴者に来場していただきたいと思いました。関心を持つことでよりよい生活が実現できることを思います。特に若い方がたに足を運んでいただけたら活気が出るように感じました。市議のかたがた任せではなく、自分事として考えることが大切だと改めて思いました。

女性・64歳

親子傍聴席を利用させていただきました。5歳の子どもと一緒に聴くことができて助かりました。テレビモニターが高くて首が疲れるので、もう少し低い位置にあるといいなと思いました。

女性・33歳

こどもたちの未来を考えた方がどれだけのいるか、いつも見えています。こどもは日本の未来です。持続可能な衣食住を目指し、美しい日本を残したいです。

参考になり、市民生活に今後役立てられればと希望します。市民生活のために、市議のかたがたには力を振るってもらいたいと思います。

今後とも協力、応援していきたいと思います。活力ある市政を希望します。（誰にでも優しく正しい市政）

女性・63歳

旧庁舎の傍聴席には椅子にメモ台が付いていたが、新庁舎の傍聴席には付いていないので、メモが取りづらく、とても不便です。傍聴者は真剣に聴いています。用箋ばさみを受付で貸し出すなどの対応が必要ではないでしょうか。

男性・80歳

手話言語条例についての発言に関心を持ちました。春日部市の手話通訳者を増やしていただけるような市の取り組みが必要だと思います。市民一人一人が手話が言語であるということを理解し、また、行政などの窓口には手話が分かる職員が必要だと思います。

女性・64歳

時々、議会を傍聴しています。活発な意見、いろいろと

※割愛させていただいた部分もあります。

## 請願の提出方法について

- ① 原則として、左記様式により提出してください。  
(請願書様式は、市議会ホームページからダウンロードできます。)
- ② 請願には、市議会議員1人以上の紹介が必要です。  
請願書の表紙に、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。
- ③ 請願者は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 請願者が複数の場合は、代表者を決めてください。
- ⑤ 道路・下水道など、場所に関するものについては、略図を添付してください。
- ⑥ 各定例会で審査されるものは、各定例会開会日の5日前に開催される議会運営委員会の前日までに提出されたものになります。

### 内 容

|                                       |
|---------------------------------------|
| 件名                                    |
| 要旨                                    |
| 理由                                    |
|                                       |
|                                       |
| 地方自治法第124条の規定により、<br>上記のとおり請願書を提出します。 |
| 年 月 日                                 |
| 請願者 住所                                |
| 氏名                                    |
| (署名又は記名押印)                            |
| 春日部市議会議長 あて                           |

### 表 紙

|                              |
|------------------------------|
| ○○○○○○○○○○○ に関する請願<br>(を求める) |
|                              |
|                              |
| 紹介議員                         |
| (署名又は記名押印)                   |

《用紙はA4 横書き》

※詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 市議会より埼玉県議会へ 要望書を提出しました

中心市街地まちづくり検討特別委員会および地域拠点整備検討特別委員会において協議を行い、令和7年度埼玉県予算に、本市の要望を反映させていただくよう、10月4日に、議長、副議長および中心市街地まちづくり検討特別委員長、地域拠点整備検討特別委員長の4名で県議会へ要望書を提出しました。

詳しい内容は  
こちらから



## 編集後記

9月定例会では令和5年度決算審査、補正予算、条例改正などが27件、請願1件、議員提出議案7件の審議を行いました。決算認定などの「主な議案の紹介」は2／4ページをぜひご覧ください。また、「学校プール」に関する請願(市民が市政などについて意見や希望を表明し実現を要望する制度)が提出され、全員一致で採択されました。そして、市議会としても学校教育優先の室内温水プールの早期整備を議員提出議案として決議しました。

市内小・中・義務教育学校のプール施設の老朽化は深刻であり、水泳授業は一部、民間事業者へ委託しています。また、今年の猛暑日では水泳授業が中止となっています。このような状態の早期解決を市議会としても求めています。

市民の皆さまから寄せられるご意見やご要望は、私たち議員にとつて重要な指針です。これからも皆さまとともに、全力で頑張つてまいります。

## 市議会ホームページのご案内

市議会のホームページでは、議員名簿、会議日程、会議録、本会議の録画中継映像などをご覧いただけます。

また、スマートフォンなどにも対応しておりますので、ぜひご覧ください。



### 広報広聴委員会

|        |       |
|--------|-------|
| 委員長    | 会田 吉幸 |
| 副委員長   | 木下三枝子 |
| 委員     | 山口 剛一 |
| 委員     | 平沢 一博 |
| 委員     | 伊藤 一洋 |
| 委員     | 中村 貴彰 |
| 委員     | 藤原 智子 |
| 委員     | 大里 昇  |
| オプザーバー | 小久保博史 |
| 副議長    | 栗原 信司 |

〒344-8577

埼玉県春日部市中央七丁目2番地1

春日部市議会

TEL 048-796-8395